

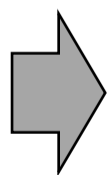
創造楽習2022

学部生・院生向けの **体験型** 課外教室
講義とは違った角度から学んでみませんか？

2022年度前期「創造楽習」テーマ詳細

No	テーマ	担当教員	日時	場所	受講条件	募集人数	概要	募集〆切
1	アーク溶接をやってみよう	高橋武彦	5月20日(金) 16:10~17:40	特別実験棟 加工工場2F (J203)	作業着, 運動靴を着用のこと	1名~6名	金属を発生する熱で溶融させて接合する技術を溶接といい, その熱源に放電アークを用いるものをアーク溶接と言います。この学習では, 鉄をアーク溶接する手溶接, 半自動溶接を体験します。また, 何か簡単な構造物を溶接で作ります。	5/13(金)
2	西洋建築史を模型で学習・復習しよう!	李 雪	1回目: 5月20日(金) 3限、4限; 2回目 5月27日(金) 3限、4限	創造工房多目的スペース	なし	2名~8名	必修科目「都市・建築史」の西洋建築史の講義期間中に設ける。パルテノン神殿(古代ギリシャ)、パンテオン、コロセウム(古代ローマ)、ノートルダム大聖堂(中世)、ミラノ大聖堂(中世)のバズル模型の作成を通して西洋建築史をたどり、建築様式の特徴を学習・復習する。	5/18(水)
3	体験! プラスチックの世界ー令和4年度複合材料研究室インターンシップ第1弾ー	境 英一	6月1日~6月30日の期間で5日間、各2コマ程度(日時は相談可)	G2-409(集合場所)	興味があれば誰でも可(機械工科学学生が望ましい)	5人程度(最小1人でも実施)	機械工学科の邱建輝教授、境英一准教授で運営する複合材料研究室の研究内容を体験できる講座です。複合材料研究室では「プラスチック複合材料」を対象に研究に取り組んでいます。第1弾は「プラスチック複合材料の成形加工と性能評価の方法」です。3年生後期になると研究室配属がありますが、それまでの講義からではその先生がどのような研究をしているかは分かりにくいですね。自主研究だと気が重いという方はぜひ!	5/19(木)
4	地理データの可視化にチャレンジ	鈴木一哉	5/26, 6/2 いずれも5限	GI-205	各学科のプログラミング関連の講義を受講していることが望ましい	20	昨今コロナ下において、みなさんも、感染者が多い都道府県は濃い色に、少ない都道府県は薄い色に表示された地図を見たことがあると思います。この地図は、各都道府県の境界を表す情報に、都道府県ごとの感染者情報があればつくることができます。この企画では、このような地理データの可視化にチャレンジします。	5/19(木)
5	TIG溶接をやってみよう	高橋武彦	5月27日(金) 16:10~17:40	特別実験棟 加工工場2F (J203)	「アーク溶接をやってみよう」を受講済のこと, 作業着, 運動靴を着用のこと	1名~6名	金属を発生する熱で溶融させて接合する技術を溶接といい, その熱源に不活性ガス中でタングステン電極より発生する放電アークを用いるものをTIG溶接と言います。TIG溶接は溶融金属の酸化を防げるため, アルミやステンレスの溶接が可能となります。この学習では, アルミ, ステンレスを対象としたTIG溶接を体験します。	5/23(月)
6	LaTeXでカッコいい論文を書こうー数式を自由自在に書けるようになるー	廣田千明 渡邊真治 寺田裕樹 安倍幸治 橋浦康一郎 松下慎也 宮本雲平	2022年6月14日(火)と15日(水)ともに18:00から19:30	コンピュータ室 (GI417)	図書館から「LaTeX2ε美文書作成入門」を借りて, 授業に参加すること	4から16名	授業のスライドや配布資料で数式がきれいに印刷されている資料を見たことはありませんか? それはたぶんLaTeXで作られています。あんなきれいな資料を作りたいと思っている学生さんはこの講座を受講しましょう!	6/7(火)
7	プログラミング超入門ープログラミング教育のメンターをめざしてー	廣田千明 橋浦康一郎 寺田裕樹 荒谷洋輔	2022年6月28日(火) 18:00から19:30	コンピュータ室 (GI417)	図書館から「子どもと学ぶScratch 3プログラミング入門」を借りて, 授業に参加すること	1から10名	小学校でのプログラミング教育が必修化され, 2020年度から全国の小学生でプログラミング教育がスタートしています。なぜ, 今, 小学生からプログラミングを学ぶのか。プログラミング教育の現状を踏まえつつ, ビジュアルプログラミング言語Scratchで簡単なゲームを作ります。	6/21(火)
8	マイクロワイヤーを引っ張ってみよう(微小引張試験)	藤井達也	7月7日(木) 16:10~(暫定: 受講学生と日程調整します)	G II 523	なし	最大4名	集積回路やマイクロマシンの配線として用いられるボンディングワイヤー(アルミ線, 線径25μm)の引張試験を行います。微細ワイヤーに引張負荷を与え, ワイヤーが破断するまでの荷重と伸びを測定する方法を学びます。	6/30(木)

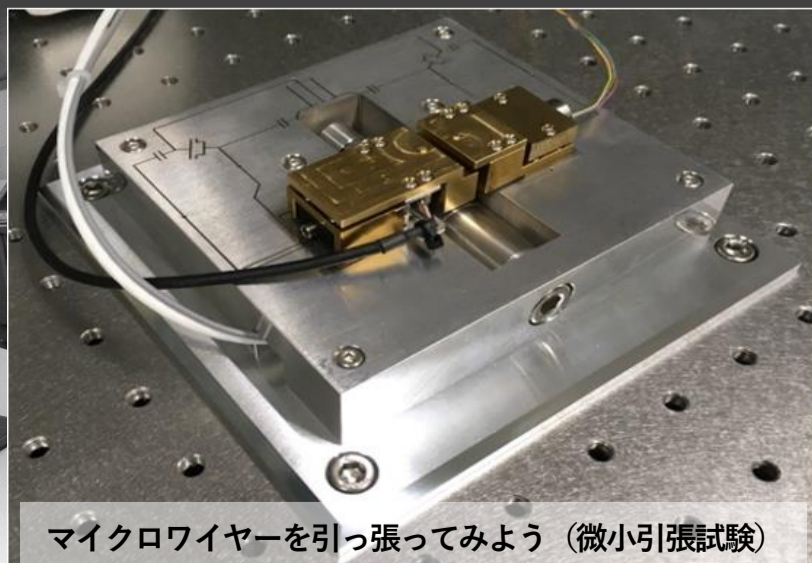
参加申込みはmanabaのコース(創造楽習)より受け付けています



アーク溶接をやってみよう (2021年度)



西洋建築史を模型で復習しよう (2021年度)



マイクロワイヤーを引っ張ってみよう (微小引張試験)